

スムージーブレンダー “ステルス 885”  
STEALTH885 (業務用)

---

**blendtec**®

---

**取扱説明書**



このたびは、当社のスムージーブレンダー（STEALTH885）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつも大切に保管し、必要なときにお読みください。

# もくじ



|  |              |
|--|--------------|
| <b>安全上のご注意</b> .....                               | <b>1～7</b>   |
| <b>各部の名称</b> .....                                 | <b>8・9</b>   |
| 本体部 .....  | 8            |
| 操作スイッチ部 .....                                      | 9            |
| <b>据付けについて</b> .....                               | <b>10・11</b> |
| <b>操作のしかた</b> .....                                | <b>12～18</b> |
| <b>お手入れ</b> .....                                  | <b>19～25</b> |
| <b>設定モードについて</b> .....                             | <b>26～41</b> |
| 設定モードの一覧表 .....                                    | 26～29        |
| プログラムの変更方法 .....                                   | 30～32        |
| プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 1 .....              | 33～35        |
| プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 2 .....              | 36・37        |
| 工場出荷時のプログラムへ戻す方法 .....                             | 38           |
| 総使用回数および各サイクルスイッチ使用回数を確認する方法 .....                 | 39           |
| 自動で電源が切れるまでの時間を変更する方法 .....                        | 40           |
| 調理中に、調理を一時停止できるように設定する方法 .....                     | 41           |
| <b>故障の診断と手当</b> .....                              | <b>42・43</b> |
| <b>メニューバリエーションの例</b> .....                         | <b>44</b>    |
| <b>仕様</b> .....                                    | <b>48</b>    |
| <b>保証書（別添付）について / 消耗部品</b><br>/ 補修用性能部品の保有期間 ..... | <b>49</b>    |

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください  
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください




## 表示と意味は次のようになっています

### 注意喚起シンボルとシグナル表示の例

|   |  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。    |
|  <b>注意</b> | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。 |

\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

### 図記号の例

|   |  |
|---|--|
| <br>感電注意    | △は、注意（警告を含む）を示します。<br>具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。<br>左図の場合は「感電注意」を示します。              |
| <br>接触禁止   | ⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。<br>左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。    |
| <br>プラグを抜く | ●は、行動の命令（強制）を示します。<br>具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。<br>左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。 |

## ⚠ 警告



アース線接続

### アース線を必ず接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。



専用電源

### 本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



電気工事

### 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



屋外禁止

### 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、ショート、感電の原因になります。



湿気禁止

### 湿気の多い所や、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと

本体や電源コードに水がかかると、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因になります。



確認

### 据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること

モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。



水掛け禁止

### 本体に直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

### 電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、ショート、火災の原因になります。



禁止

### 電源コードや電源プラグが破損している場合は使用しないこと

そのまま使われますと、ショート、感電、火災の原因になります。

## ⚠ 警告



点検清掃

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に電源プラグを抜いて確認し、刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、ショート、感電、火災の原因になります。



連絡

漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF(切)』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON(入)』にすると、ショート、感電、火災の原因になります。



接触禁止

機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

電気装置や配線に触れると、感電する恐れがあります。



濡手禁止

濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、本体の各スイッチを操作しないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



プラグを抜く

異常時は、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜いて、すぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。



ガス栓閉

ガス器具などからガスが漏れていたら、本機を使用せずに、窓をあけて換気すること

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、引火爆発し危険です。



挿入禁止

カッターの回転中は、投入口から指、箸、スプーンなどを入れないこと

誤ってカッターに触れた場合、ケガの原因になります。  
カッターや箸、スプーンが破損した場合は、異物混入の原因になります。



禁止

カッターの回転が完全に止まるまでは、容器蓋やのぞき蓋を取り外さないこと

誤ってカッターに触れた場合、ケガの原因になります。  
材料が飛び散り、周囲を汚す原因になります。



プラグを抜く

容器に材料を入れるときや取り出すときは、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがあります。

## ⚠ 警告



プラグを抜く

容器の取り外しの際は、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがあります。



分解禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理はおこなわないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると、ショート、感電、火災などの原因になります。



改造禁止

改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、容器からの液漏れやショート、感電、火災の原因になります。



専門業者

廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、子供などがケガをする原因になります。

## ⚠ 注意



水平据付

**丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**

据え付ける場所が、ガタついたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。



禁止

**本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと**

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと**

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源プラグ内部でコードに傷がつき、ショート、感電、火災の原因になります。



しっかり持つ

**容器を取り外すときは、取手をしっかりと持って上方向に持ち上げること**

容器を持ったり、容器蓋を持って持ち上げたりすると、転倒や落下によるケガの原因になります。

材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。

材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

**80℃を超えている熱いものや、調理中に80℃を超える材料(液体と食材)は処理しないこと**

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響で容器蓋が外れて材料が容器から飛び出した場合、やけどの原因になります。

調理し続けると、シール部やパッキンなどの部品が破損し、材料がシール部から漏れる原因になります。



禁止

**プラスチック容器では、45℃を超える熱い材料(80℃以下の液体や食材)は、220mLを超える量はいれないこと**

容器蓋が外れたり、容器蓋と容器の隙間から材料が飛び出したりした場合、やけどの原因になります。



禁止

**材料の取り出しは、投入口を使わずに、必ず容器蓋を取り外しておこなうこと**

容器蓋が外れた場合、周囲を汚す原因になります。



禁止

**45℃を超える熱い材料(液体や食材)が容器に入っているときは、容器の取手以外を触らないこと**

容器部分を持つと、やけどをする原因になります。

## ⚠ 注意



しっかり持つ

45℃を超える熱い材料(液体や食材)が容器に入っているときに、容器を持ち上げるときは、取手をしっかりと持つこと

容器を落としたり、倒したりすると、やけどやケガをする原因になります。材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



熱器具禁止

熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと

熱でプラスチックが変形したり、破損したりした場合、ケガの原因になります。



可燃物禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないこと

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、発火の原因になります。



プラグを抜く

本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガの原因になります。漏電、ショート、感電の原因にもなります。



除菌洗浄

容器内のカッター、容器、容器蓋、のぞき蓋など材料が接する部分は使用后、必ず除菌洗浄剤で洗浄、清掃すること

除菌洗浄しないと、付着した材料が腐敗し、雑菌が繁殖して健康障害の原因になります。



接触禁止

カッターの刃には、直接刃触れないこと

誤ってカッターの刃に触れた場合、ケガの原因になります。



指詰め注意

防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さないようにすること

防音フードカバーが落ちると、指詰めの原因になります。



禁止

容器内を洗浄するときは、容器内に多量の水を入れないこと

カッターを回転させたとき、容器と容器蓋の間から水があふれ出ることがあり、本体にかかると、漏電、ショート、感電の原因になります。



洗い流す

洗剤を使ったあとは、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になります。



## ⚠ 注意



開放禁止

容器蓋、のぞき蓋を取り付けずに調理、洗浄時の運転をおこなわないこと

材料や水が飛び散って周囲を汚したり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



プラグを抜く

ご使用後は、安全のため電源スイッチが「OFF」(切)になっていることを確認し、電源プラグを抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。



動作点検

漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



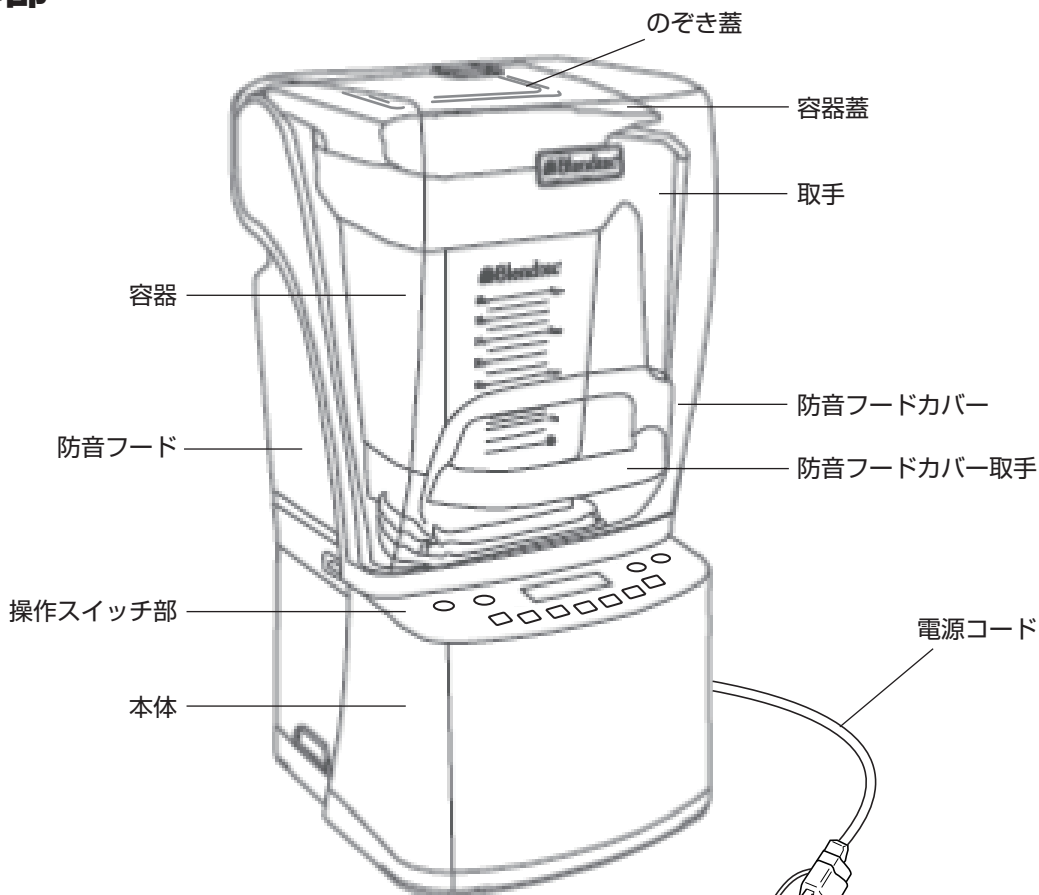
テープ止め

このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

# 各部の名称

本機は、材料（液体＋食材）と氷を粉碎、攪拌し、スムージーを作る機械です

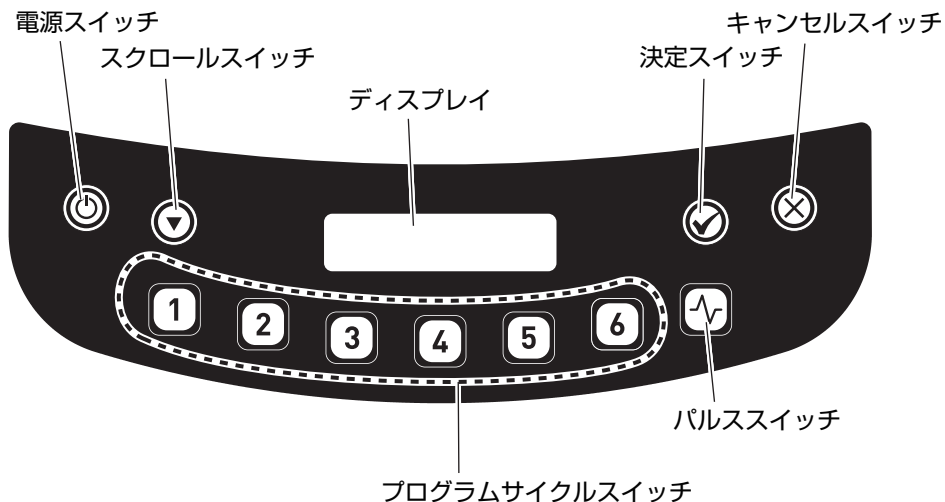
## 本体部



## 付属品（予備の容器）



## 操作スイッチ部



- 電源スイッチ ☉ ..... 本機の電源を ON/OFF します。
- スクロールスイッチ ▼ ..... 設定モードでメニュー画面を切替えるときに押します。
- ディスプレイ ..... 調理中はプログラム名と時間のカウント、設定モードでは設定画面、エラーメッセージなどを表示します。
- 決定スイッチ ✓ ..... 設定モードで選択した内容を決定するときに押します。
- キャンセルスイッチ ⊗ ..... 調理を途中で止めるとき、設定モードをキャンセルするときに押します。
- プログラムサイクルスイッチ ... スイッチに設定されている自動変速サイクルで調理します。
- パルススイッチ ㊦ ..... 90 秒間調理をします。

# 据付けについて

## ⚠ 警告

- ❗ **本機の電源は、専用の漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること**  
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。
- ⊘ **湿気の多いところや、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと**  
本体や電源コードに水がかかりますと、絶縁低下から、漏電、ショート、感電の原因になります。
- ❗ **据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること**  
モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。
- ❗ **アース線を必ず接続すること**  
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要です。電気工事店に依頼してください。

## ⚠ 注意

- ❗ **丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**  
据え付ける場所が、ガタついたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。

本機は、防音フードカバーの開閉作業に支障がないように、十分なスペースを確保してください

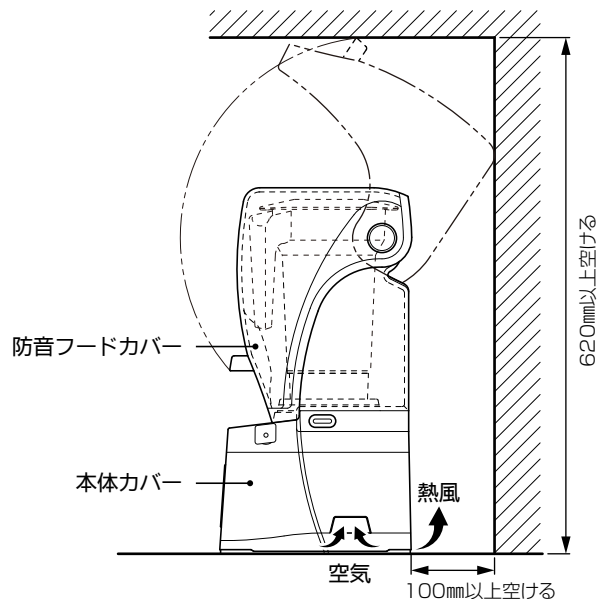
ブレンダーの後方は約 100 mm以上、高さは約 620 mm以上のスペースが必要です。

空気の流通の妨げになるものを付近に置かないでください

本機は、本体側面にある吸気口より空気を引き込み、本体底部にある排気口より外部に排出します。

操作スイッチ部が正面にくるように据え付けてください

側面図

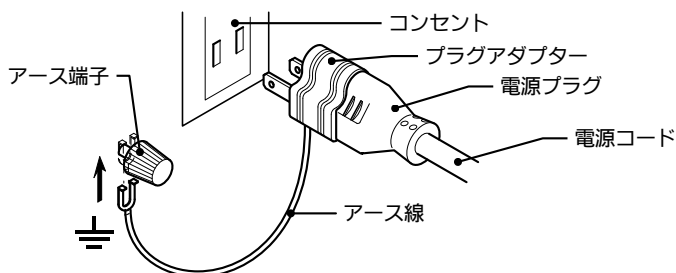


本機は、専用コンセントに電源プラグ（プラグアダプター付）を接続した場合、コードに余裕があるように据え付けてください

電源コードの長さ：1.7 m

プラグアダプターのアース線（緑色の線）を設備側のアース端子に接続してください

ご使用の際は、本機専用のコンセントに電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください



#### お願い

梱包用の外箱は捨てずに保管してください。

引越しのときや修理のために発送の際にお使いください。

# 操作のしかた

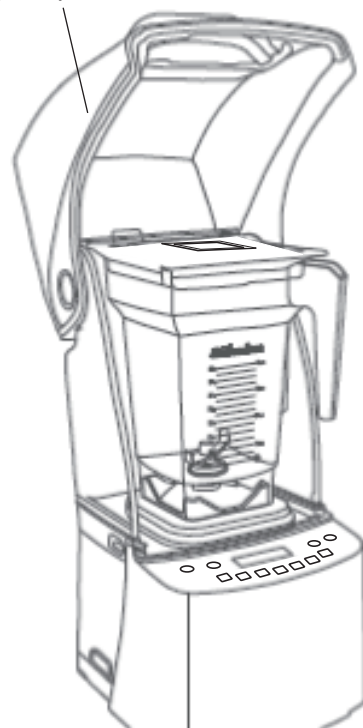
1. 調理を始める前に「お手入れ」(19 ページ) を参照して、容器、のぞき蓋、容器蓋をきれいに洗浄してください
2. 防音フードカバーを持って、防音フードカバーを上方に止まる場所まで開けてください

## ⚠ 注意



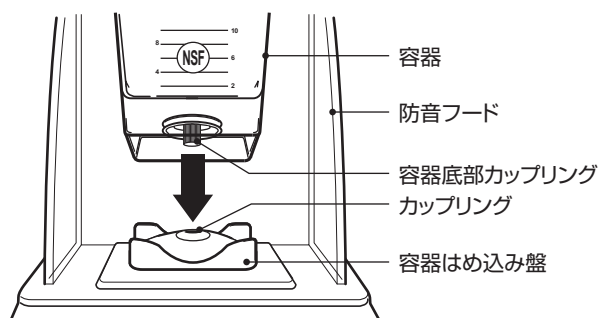
防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さないようにすること  
防音フードカバーが落ちると、指詰めの原因になります。

防音フードカバー



## 3. 容器を本体にセットしてください

容器の取り付けかたは、容器の取手を持ち、本体上部の容器はめ込み盤内のカップリングに、容器底部のカップリングが合うように乗せてください。



## 4. 容器蓋を外し、氷とお好みの材料(液体 + 食材)を容器内に入れてください

## ⚠ 注意



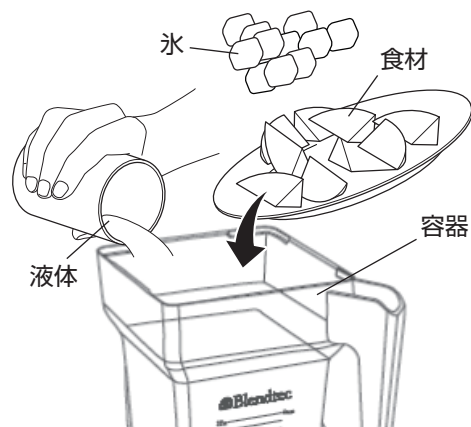
80℃を超えている熱いものや、調理中に80℃を超える材料(液体と食材)は調理しないこと  
モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響で容器蓋が外れて材料が容器から飛び出した場合、やけどの原因になります。  
調理し続けると、シール部やパッキンなどの部品が破損し、材料がシール部から漏れる原因になります。

45℃を超える熱い材料(80℃以下の液体や食材)は、220mLを超える量はいれないこと  
容器蓋が外れたり、容器蓋と容器の隙間から材料が飛び出したりした場合、やけどの原因になります。

カッターの刃には、直接触れないこと

カッターの刃に触れた場合、ケガの原因になります。

氷は、チップアイスまたは、キューブアイス（製氷機の氷）をご使用ください。



### お願い

容器内には氷を先に入れてから材料（液体＋食材）を入れてください。

先に材料（液体＋食材）を入れて、その上に氷を入れますと、回転したとき氷が浮き上がってうまく粉砕されず、氷の固まりが残る場合があります。

本機は、材料（液体＋食材）と氷を粉砕、攪拌し、スムージーを作るブレンダーです。食材は、必ず十分な液体と一緒に入れて調理してください。

氷や食材だけの調理および、水分量が少なく粘度の高い食材、極端に固い食材はモーターに過負荷がかかり、故障の原因になりますので、絶対にしないでください。

お手入れの乾燥（約3秒間）以外では、空運転はしないでください。

材料（液体＋食材）を入れずに運転すると、容器のカッター軸部が焼き付いて回らなくなるなど故障の原因になります。

氷や材料（液体＋食材）は、最大0.95L、最小0.2Lの範囲で調理してください。

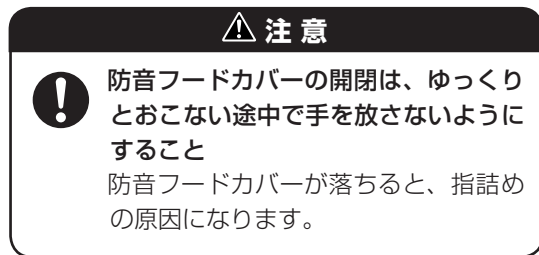
氷や材料（液体＋食材）の量が0.95Lを超えると、調理中に容器からあふれ出ます。0.2Lより少ないと、うまく攪拌されません。

## 5. 容器蓋をしっかりと取り付けてください

容器蓋にのぞき蓋をしっかりと取り付けてください。



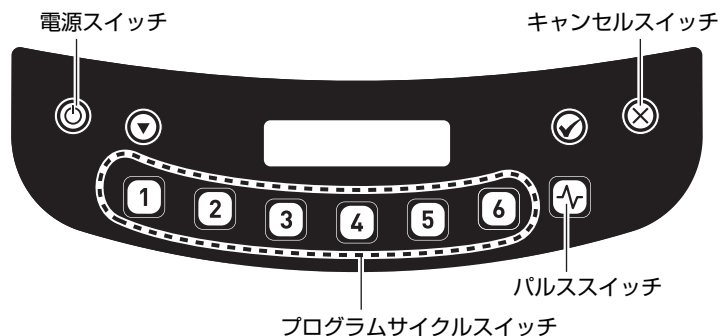
## 6. 防音フードカバーをゆっくりと閉めてください




7. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください

8. 電源スイッチ  を押して「ON」（入）にしてください


9. お好みのプログラムサイクルスイッチを押してください




プログラムサイクルスイッチ 1～6には、それぞれに自動変速サイクルが設定されています。メニューに合ったスイッチを押して調理してください。（プログラムサイクルは、下表の「各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル（標準プログラム）」を参照してください。）

パルススイッチ  は、攪拌スピード5で90秒間調理をおこないます。

本機の防音フードカバーが閉まっていること確認してください。

本機の防音フードカバーが開いている状態で、プログラムサイクルスイッチやパルススイッチ  を押しても調理をおこないません。

5秒間、ディスプレイに「The lid is open. Start blender?（防音フードカバーが開いています。調理を開始しますか？）」を表示します。

5秒以内に防音フードカバーを閉めるか、決定スイッチ  を押すと、本機は調理を始めます。5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。



## 各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル（標準プログラム）

|  |                  |
|--|------------------|
| <p>プログラムサイクルスイッチ 1<br/>「Milkshake」<br/>標準量のミルクセーキ<br/>(仕上がりで 500mL 以下)</p>   | <p>合計時間 26 秒</p> |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 2<br/>「Light juice, Sml Milkshake」<br/>軽いジュース / 少量のミルクセーキ<br/>(仕上がりで約 350mL 以下)</p>               | <p>合計時間 12 秒</p> |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 3<br/>「Granita, Medium Milkshake」<br/>グラニータ / 標準量のミルクセーキ<br/>(仕上がりで約 500mL 以下)</p>                | <p>合計時間 14 秒</p> |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 4<br/>「LrgSmoothie, Yogurt, IQF Fruit」<br/>多量のスムージー / ヨーグルト / パラ凍結フルーツ<br/>(仕上がりで約 600mL 以下)</p>  | <p>合計時間 23 秒</p> |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 5<br/>「LrgSmoothie, IQF, Yogurt, Ice」<br/>多量のスムージー / パラ凍結食材 / ヨーグルト / 氷<br/>(仕上がりで約 600mL 以上)</p> | <p>合計時間 34 秒</p> |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 6<br/>「50 Seconds @ Speed 5」<br/>50 秒 攪拌スピード 5</p>  | <p>合計時間 50 秒</p> |
| <p>パルススイッチ<br/>「Pulse 5」<br/>90 秒 攪拌スピード 5</p>   | <p>90 秒</p>      |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 1 長押し<br/>「~ Pulse @ Speed 1」<br/>最大 90 秒間 攪拌スピード 1</p>   | <p>最大 90 秒</p>   |

|   |  |
|---|--|
| <p>プログラムサイクルスイッチ 2 長押し<br/>           [~ Pulse @ Speed2]<br/>           最大 90 秒間 攪拌スピード 2</p> |    |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 3 長押し<br/>           [~ Pulse @ Speed3]<br/>           最大 90 秒間 攪拌スピード 3</p> |    |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 4 長押し<br/>           [~ Pulse @ Speed5]<br/>           最大 90 秒間 攪拌スピード 5</p> |    |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 5 長押し<br/>           [~ Pulse @ Speed7]<br/>           最大 90 秒間 攪拌スピード 7</p> |    |
| <p>プログラムサイクルスイッチ 6 長押し<br/>           [~ Pulse @ Speed9]<br/>           最大 90 秒間 攪拌スピード 9</p> |   |
| <p>パルススイッチ長押し<br/>           [~ Pulse @ Speed9]<br/>           最大 90 秒間 攪拌スピード 9</p>          |  |

攪拌スピードと回転数（回転数は、無負荷時によるものです。）

|          |              |          |              |          |              |
|----------|--------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 攪拌スピード 1 | 4,100r.p.m.  | 攪拌スピード 5 | 13,000r.p.m. | 攪拌スピード 9 | 21,000r.p.m. |
| 攪拌スピード 2 | 6,500r.p.m.  | 攪拌スピード 6 | 14,000r.p.m. | —        | —            |
| 攪拌スピード 3 | 8,400r.p.m.  | 攪拌スピード 7 | 15,000r.p.m. | —        | —            |
| 攪拌スピード 4 | 11,000r.p.m. | 攪拌スピード 8 | 18,000r.p.m. | —        | —            |

攪拌サイクルが終わると、自動的に回転が止まります。

## お願い

運転中に、容器や容器蓋の取り付け、取り外し、および機械の移動はおこなわないでください。

本体や容器底（外側）のカップリング部が、破損する原因になります。


## メモ

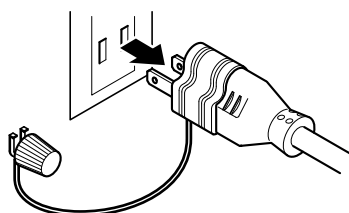
工場出荷時に「プログラムサイクルスイッチ」に入力されている自動変速サイクルをご希望の攪拌に合った標準自動変速サイクル（43種類）の中から選択して変更することができます。

自動変速サイクルの変更方法は、「設定モードについて」（26ページ）を参照してください。

お客様のレシピに合った、自動変速サイクルを入れることもできます。

ご要望の際は、お買上店にご相談ください。

10. 調理が終わりましたら、電源スイッチ  を押して「OFF」（切）にし、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



11. 防音フードカバーを開けて容器を本体から取り外し、容器蓋を取って調理した材料をカップなどに取り出してください

容器は、取手を持ち、上方に持ち上げると簡単に外れます。

## お願い

調理後は、速やかに調理した材料を他のカップなどに移してください。

調理した材料を容器内で保存することは、絶対にしないでください。

調理した材料を長時間入れたままにしておきますと、カッターのシール部に材料が流れ込むことがあります。

容器軸受け内部が錆びる原因になります。

容器軸受け内部が錆びると、回転不良の原因になります。

12. 調理した材料を取り出した後は「お手入れ」（19ページ）を参照して、容器、のぞき蓋、容器蓋をきれいに洗浄してください

## お願い

本機の専用容器以外は絶対に使わないでください。

専用容器以外のものを使用されますと、故障の原因になります。

容器は別にいくつかお買い求めいただき、容器を交互にご使用くださると容器が長持ちします。

運転中に、機械の移動はおこなわないでください。

本体や容器底（外側）のカップリング部が、破損する原因になります。

本機は、定格時間内でご使用ください。

30分定格とは、30分間は連続して運転できるということです。

ただし、使用上の注意として、その後30分以上は機械を休ませてください。

定格時間(30分間)を超えて運転をしますと、モーターが異常に過熱し、モーターの寿命が短くなったり、機械内部の部品が破損したり、故障の原因になります。

容器底（外側）のカップリング部を回しても、固くて回らなくなった場合や、カッターがぐらぐらする場合は、容器の軸受部が不良になっていますので、その容器は使用しないでください。

そのまま使い続けると、ディスプレイに「Error: Overload Condition Detected」が表示され、カッターの回転が止まったり、ゴムパッキンが破断したりします。

ゴムパッキンが破断すると、異物として材料に混じって危険です。

# お手入れ

いつも清潔にご使用いただくためと、本機を長持ちさせるために、次の場合、必ず「お手入れ」をおこなってください

- 初めて機械を使用する場合。
- 調理後、速やかに。
- 繰り返し使用する場合、30分おき。

## ⚠ 警告



本体に直接水をかけないこと  
漏電、ショート、感電の原因になります。

## ⚠ 注意



本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを「OFF(切)」にし、電源プラグ(プラグアダプター付)を抜くこと  
誤って操作スイッチに触れた場合、ケガの原因になります。  
漏電、ショート、感電の原因になります。

## お願い

容器、容器蓋、のぞき蓋、防音フード、防音フードカバーを洗浄するときは、食器洗浄機などは使用せずに80℃以下のお湯で洗浄してください。

高温洗浄すると変形したり、変色する恐れがあります。

洗浄や清掃をするときは、かたいタワシなどでこすらないでください。

キズがつく恐れがあります。

洗浄後、本機を保管される場合は、各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください。

次亜塩素酸ソーダを含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。

部品の劣化、および変色の原因になります。

清掃をするとき、クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないでください。

傷がついたり、破損の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗浄剤は絶対に使用しないでください。

やむを得ず、塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などを使用して洗浄をおこなう場合は、漬け置きしないで洗浄してください。

洗浄後は、十分すすいでから速やかに水気を切り、完全に乾燥させてください。

塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などに、漬け置きますと、錆および腐食の原因になります。

除菌洗浄をおこなう際の洗浄剤は、無泡性および低発泡性で、厨房設備および調理器具用のものを使用し、入れすぎないようにしてください。

濃度が濃すぎると金属、プラスチック、ゴムの部品を損傷します。

除菌洗浄剤、アルコール除菌剤の使用については、各々の定める使用方法および、使用上の注意事項に従ってください。

弊社(株式会社 エフ・エム・アイ)でも除菌洗浄剤(FMI 除菌洗浄剤)を取り扱っています。

ご購入の場合は、弊社(株式会社 エフ・エム・アイ)または納入代理店へご連絡ください。

## 容器、容器蓋、のぞき蓋の洗浄

1. 電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください
2. 防音フードカバーを開け、容器を本体から取り外してください
3. 容器から容器蓋、のぞき蓋を取り外してください
4. のぞき蓋、容器蓋、容器を洗浄してください

水または温水を流しながら、付着した材料をすすぎ流してください。

### お願い

容器底部カップリングには、水がかからないようにしてください。  
カッターの回転不良の原因になります。

5. 容器内に、無泡性の除菌洗浄剤を溶かした水を約1/3程度入れて、容器蓋、のぞき蓋をしっかりと取り付けてください

### ⚠ 注意



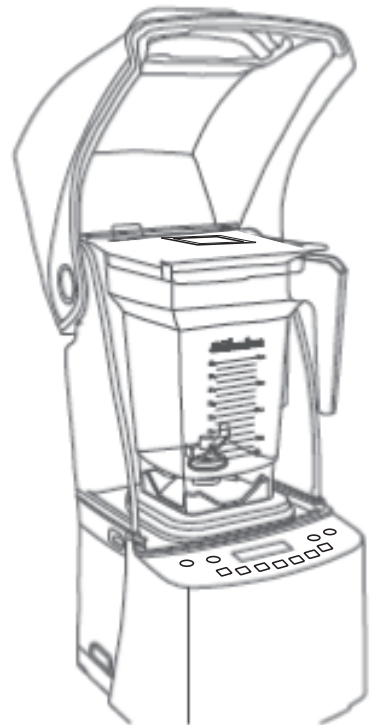
容器内を洗浄するときは、容器内に多量の水を入れないこと

カッターを回転させたとき、容器と容器蓋の間から水があふれ出ることがあり、本体にかかると、漏電、ショート、感電の原因になります。

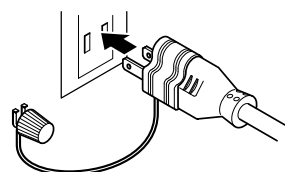
### お願い

容器内の洗浄は、無泡性の除菌洗浄剤の使用が望ましいですが、食器用中性洗剤を使用される場合は、容器内に入れる水の量はカッターが漬かる程度にし、食器用中性洗剤も少量入れて、機械を回転させて洗浄してください。

容器内に水を多量に入れますと、回転させたとき容器と容器蓋の間から泡が溢れ出ることがあります。



6. 容器を本体に取り付けて、防音フードカバーを閉めてください
7. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください



## 8. 電源スイッチ ㊟ を押して「ON」(入)にし、プログラムサイクルスイッチ 3 を押してカッターを回してください

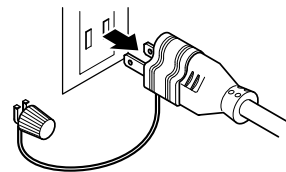
### お願い

本機は、粘度の高い飲料のスムージー専用機として作られています。

水などの粘度の低いものを入れて攪拌しますと、容器と容器蓋の間から水が漏れて、本体上部や操作スイッチ部にかかることがあります。

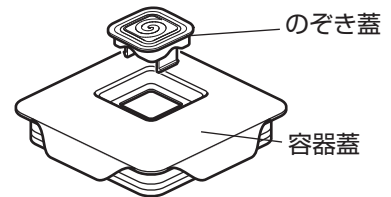
水がかかった場合は、すぐに拭き取ってください。

## 9. カッターの回転が止まりましたら、電源スイッチ ㊟ を押して「OFF」(切)にし、電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてください



## 10. 防音フードカバーを開け、本体から容器を取り外し、容器蓋を取り外して、洗浄剤が入った水をすべて捨ててください

## 11. 容器蓋からのぞき蓋を取り外してください



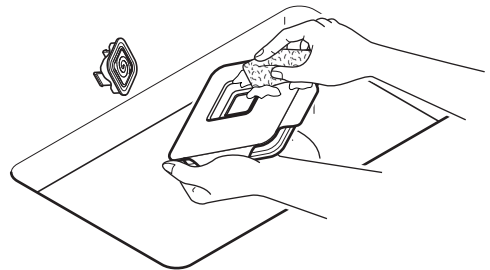
## 12. のぞき蓋、容器蓋を除菌洗浄剤で、きれいに洗浄してください

のぞき蓋、容器蓋を定められた使用濃度分の除菌洗浄剤を入れたぬるま湯の中で、布かスポンジできれいに洗浄してください。

### お願い

容器は、水などに浸けないでください。

容器底部のカップリングに水などがかかりますとカッターの回転不良の原因になります。

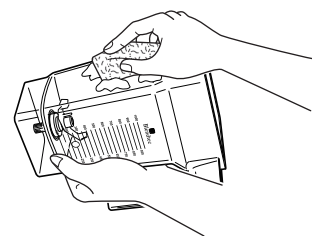


## 13. 容器の内側と外側は、水と除菌洗浄剤を含ませた布かスポンジできれいに洗浄してください

容器底部のカップリングには、水や除菌洗浄剤をかけないでください。

### お願い

容器は、硬いタワシなどでこすらないでください。キズがつく恐れがあります。



14. 容器、容器蓋、のぞき蓋を流水で洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗いをしてください

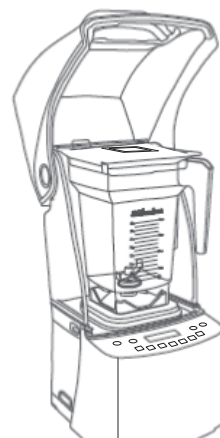
容器底部のカップリングには、水をかけないでください。

15. 容器を空の状態、容器蓋を取り付けてください

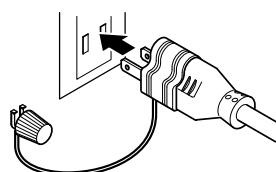
のぞき蓋を容器蓋にしっかりと取り付けてください。



16. 本体に容器をセットし、防音フードカバーを閉めてください



17. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください



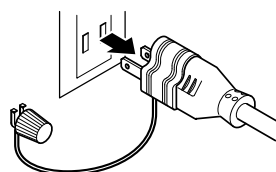
18. 電源スイッチ ㊸ を押して「ON」(入) にし、パルススイッチ ㊹ を3秒間押し、カッターを回させ、カッターアッセンブリの水分を取り除いてください

**お願い**

上記の方法は、分解ができないカッターアッセンブリ内のシール部分を乾燥させるためにおこなうもので、決して3秒以上長く空回ししないでください。

カッターアッセンブリ内のシールが焼き付いて回らなくなるなど、故障の原因になります。

19. 電源スイッチ ㊸ を押して「OFF」(切) にし、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください





20. 防音フードカバーを開けて、容器、容器蓋、のぞき蓋を取り外し、清潔な布で各部品に付着した水分を拭き取り、空気乾燥させてください

 注意



カッターの刃には、直接触れないこと

誤ってカッターの刃に触れた場合、ケガの原因になります。

お願い

容器内のカッター部分は、すぐに清潔な布で容器の水分を拭き取ってください。

カッター部分に水分がついたまま放置しますと、金属部分が錆びる可能性があります。

金属部分が錆びると、カッターの回転不良の原因になります。

容器蓋などのゴム製品は、完全に空気乾燥させてください。

水分が残っていると、腐食の原因になります。

21. 乾燥した各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください

お願い

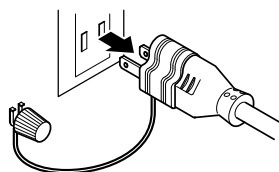
保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

## 本体上面部、本体カバー、防音フードの清掃

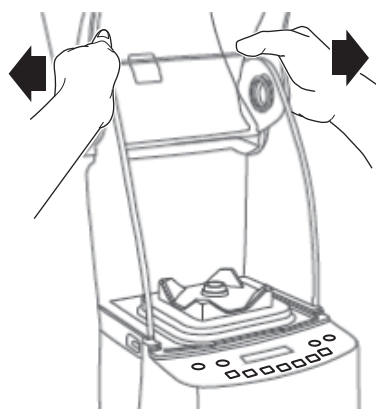


本体に直接水をかけないこと  
ショート、感電の原因になります。

1. コンセントから、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



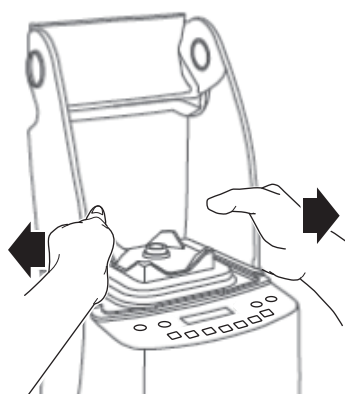
2. 防音フードカバーを上方に止まるまで開けてください



3. 防音フードカバーのヒンジ部分を少し外側に開いて、防音フードカバーを取り外してください

4. 防音フードの下部分を少し外側に開いて、本体の突起から外し、防音フードを取り外してください

5. 取り外した防音フード、防音フードカバーは、除菌洗剤または食器用中性洗剤を使用して、やわらかいスポンジなどで洗浄してください



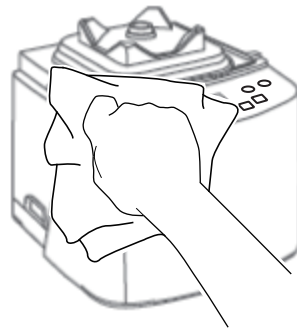
6. 防音フード、防音フードカバーを流水で十分すすぎ洗いした後、水分を拭き取って空気乾燥させてください

7. 本体上面部、本体カバーは、除菌洗剤を入れて溶かしたぬるま湯で布巾を絞り、付着した材料をきれいに拭き取ってください

**お願い**

本体上部の容器はめ込み盤内のカップリング内には、水が入らないようにしてください。

清掃の際、カップリング内に液体が流れ込むのを防ぐため、布やスポンジを使用する前に余分な水分を絞り取ってください。



8. すすぎ用のきれいな水で絞った布で拭いて、完全に洗剤成分を拭き取って空気乾燥させてください
9. アルコール除菌剤をしみ込ませた布で拭いて除菌作業をおこなってください
10. 本体に、防音フード、防音フードカバーを元どおり取り付けてください

**お願い**

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

# 設定モードについて

ここでは、本機の設定モードの変更方法や確認方法についてご説明します

## 設定モードの一覧表

| メインメニュー (Main Menu)                                 | サブメニュー   | 設定内容 / 確認内容   |
|---|--|---|
| Profiles<br>標準のプログラムを別のプログラムに切替えることができます。           | Standard Profiles<br>プログラムを4種類のいづれかに切替えることができます。<br>(同梱の別資料を参照してください。)<br>30 ページ参照 | Smoothie<br>プログラムをスムージー用に変更します。<br>(出荷時の設定)   |
|   |  | Coffee<br>プログラムをコーヒー用に変更します。  |
|   |  | Multipurpose<br>プログラムを多目的用に変更します。   |
|   |  | Custom Profiles<br>お客様が作った調理プログラムが追加可能  |
|   | [None]   | —   |
| Blend Cycles<br>プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを切替えることができます。 | Standard Blend Cycles<br>プログラムサイクルスイッチを43種類のいづれかに変更することができます。<br>33 ページ参照          | 43種類の自動変速サイクル<br>([43.Disable Button]に変更するとプログラムサイクルスイッチは無効になります。)                  |
|   | Custom Blend Cycles<br>プログラムサイクルスイッチを7種類のいづれかに変更することができます。<br>36 ページ参照             | Milkshake<br>プログラムサイクルスイッチを標準量のミルクシェーキ用に変更します。                                      |
|   |  | Light Juice, Sml Milkshake<br>プログラムサイクルスイッチを軽いジュース / 少量のミルクシェーキ用に変更します。             |
|   |  | Granita, Medium Milkshake<br>プログラムサイクルスイッチをグラニータ / 少量のミルクシェーキ用に変更します。               |
|   |  | LrgSmoothie, Yogurt, IQF<br>プログラムサイクルスイッチを多量のスムージー / ヨーグルト / パラ凍結フルーツ用に変更します。       |
|   |  | LrgSmmothie, IQF, Yogrt, Ice<br>プログラムサイクルスイッチを多量のスムージー / パラ凍結食材 / ヨーグルト / 氷用に変更します。 |
|   |  | 50 seconds @ Speed 5<br>プログラムサイクルスイッチを攪拌スピード5で50秒間の攪拌用に変更します。                       |
|   | Pulse 5<br>プログラムサイクルスイッチを攪拌スピード5で90秒間の攪拌用に変更します。                                   |   |

| メインメニュー (Main Menu)  | サブメニュー  | 設定内容 / 確認内容 |
|--|---|-------------|
| Cycle Counts<br>本機の総使用回数や各サイクルスイッチ使用回数を確認できます。<br>39 ページ参照 | Total<br>総使用回数を確認できます。  | —           |
|  | Button 1<br>プログラムサイクルスイッチ 1 の使用回数を確認できます。                       | —           |
|  | Button 2<br>プログラムサイクルスイッチ 2 の使用回数を確認できます。                       | —           |
|  | Button 3<br>プログラムサイクルスイッチ 3 の使用回数を確認できます。                       | —           |
|  | Button 4<br>プログラムサイクルスイッチ 4 の使用回数を確認できます。                       | —           |
|  | Button 5<br>プログラムサイクルスイッチ 5 の使用回数を確認できます。                       | —           |
|  | Button 6<br>プログラムサイクルスイッチ 6 の使用回数を確認できます。                       | —           |
|  | Pulse Button<br>パルススイッチの使用回数を確認できます。                            | —           |
|  | Button 1-b<br>プログラムサイクルスイッチ 1 の Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。 | —           |
|  | Button 2-b<br>プログラムサイクルスイッチ 2 の Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。 | —           |
|  | Button 3-b<br>プログラムサイクルスイッチ 3 の Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。 | —           |
|  | Button 4-b<br>プログラムサイクルスイッチ 4 の Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。 | —           |
|  | Button 5-b<br>プログラムサイクルスイッチ 5 の Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。 | —           |
|  | Button 6-b<br>プログラムサイクルスイッチ 6 の Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。 | —           |
|  | Pulse Button-b<br>パルススイッチの Pulse( 押している間攪拌 ) の使用回数を確認できます。      | —           |

| メインメニュー (Main Menu)   | サブメニュー                | 設定内容 / 確認内容                      |
|---|-----------------------|----------------------------------|
| Diagnostic Counts<br>それぞれのエラー発生回数<br>を確認できます。<br>サービスマンが確認する内<br>容です。 | Overtemp.Error        | —                                |
|   | Overload Error        | —                                |
|   | Temp.Sensor Error     | —                                |
|   | Zero Crossing Error   | —                                |
|   | Reset Error           | —                                |
|   | Read / Write Error    | —                                |
|   | Mtr Control Error     | —                                |
|   | Door Warning          | —                                |
|   | Door Opened Cnt       | 調理中、防音フードカバーを開けて調理を中<br>断した回数です。 |
| USB Flash Drive<br>お客様にて調理プログラム<br>を作成できます。                           | Import Profiles       | ご使用方法については、お買上げ店にご相談<br>ください。    |
|   | Export Active Profile |                                  |
|   | Export Counts         | サービスマンが確認する内容です。                 |

| メインメニュー (Main Menu)   | サブメニュー   | 設定内容 / 確認内容   |
|---|--|---|
| Settings<br>本機の動作設定を変更します。  | Enclosure Safety Mode<br>調理中に防音フードカバーを開けると、調理を中断するモードです。                                     | Turn ON the enclosure Safety mode?<br>防音フードカバーを開けると、調理を中断します。<br>(出荷時の設定)               |
|   |  | Turn OFF the enclosure Safety mode?<br>防音フードカバーを開けても、調理を継続します。<br>(安全のため OFF にしないでください) |
|   | Screen Standby<br>何も操作をしていないと、自動で電源が切れるまでの時間を選択できます。<br>40 ページ参照                             | 15 min<br>15 分間使用しないと電源 OFF   |
|   |  | 1 hour<br>1 時間使用しないと電源 OFF  |
|   |  | 2 hours<br>2 時間使用しないと電源 OFF   |
|   |  | 4 hours<br>4 時間使用しないと電源 OFF<br>(出荷時の設定)   |
|   | Blend Cycle Pause<br>プログラムサイクルモードによる調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するように設定できます。<br>41 ページ参照 | On<br>調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止します。<br>もう一度、プログラムサイクルスイッチを押すと、残り時間分の調理をおこないます。   |
| Off<br>調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押しても、調理を一時停止せずに、調理を中断します。<br>(工場出荷時の設定) |  |   |
| Language<br>表示する言語を変更することができます。                                     | 表示できる言語は、English、Français、Español、Deutsch の4種類の中から選択できます。                                    |   |
| Blender Info<br>本機の情報を確認できます。                                       | —  | サービスマンが確認する内容です。  |

# プログラムの変更方法

本機は、工場出荷時に設定している標準プログラム「FMI Rev 01」を別のプログラムに変更することで、全てのプログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更することができます。

プログラムには、「Smoothie(スムージー用プログラム)」、「Coffee(コーヒー用プログラム)」、「Multipurpose(多目的用プログラム)」、「Milkshake(ミルクシェーキ用プログラム)」の4種類があります。

各プログラムの内容については、32ページを参照してください。

ここでは、プログラムの変更方法について説明します。

## 1. 電源スイッチ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 2. スクロールスイッチ を押して「1.Profiles」を選択してください



## 3. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 4. スクロールスイッチ を押して「1.Standard Profiles」を選択してください



## 5. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。





## 6. スクロールスイッチ を押して、お好みのプログラムを選択してください

ディスプレイには右のように表示されます。



Standard Profiles Menu  
>4.Milkshake  
1.Smoothie

## 7. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。



Milkshake  
> Make this the active profile?

## 8. 決定スイッチ を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。

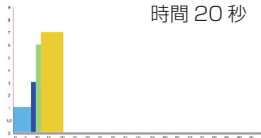

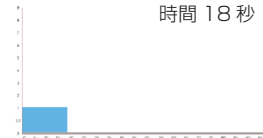
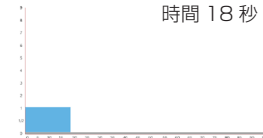
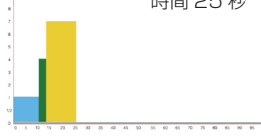
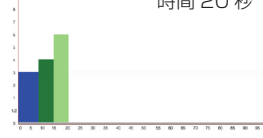
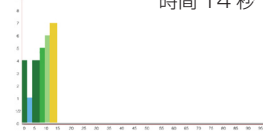
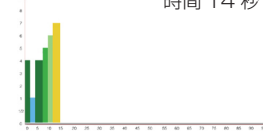
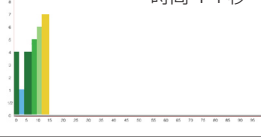
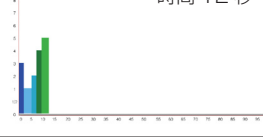

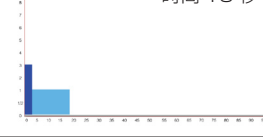
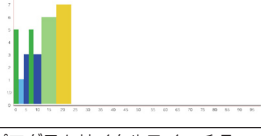
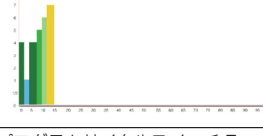
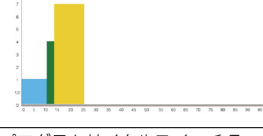
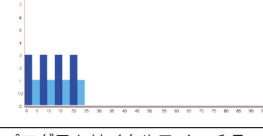
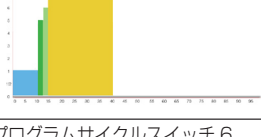
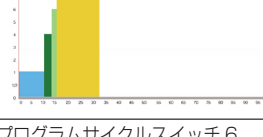
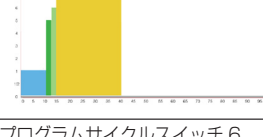
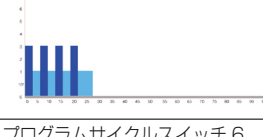
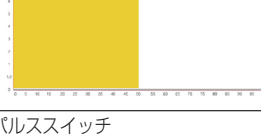
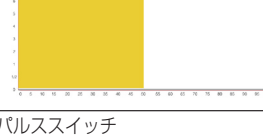
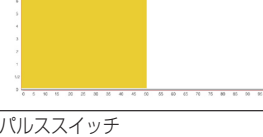
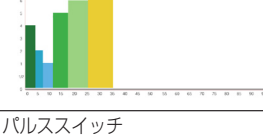


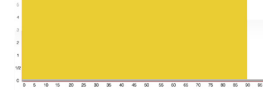

ディスプレイに選択したプログラム名が表示されます。



Milkshake

プログラムの変更は完了です。

## 標準プログラムのプログラムサイクルスイッチに入る自動変速サイクル

| Smoothie<br>(スムージー用プログラム)   | Coffee<br>(コーヒー用プログラム)   | Multipurpose<br>(多目的用プログラム)  | Milkshake<br>(ミルクシェーキ用プログラム)  |
|---|--|--|---|
| プログラムサイクルスイッチ 1<br>Small Smoothie w / Fresh Fruit<br>時間 20 秒<br> | プログラムサイクルスイッチ 1<br>Sm Margarita / Ice Cappuccino<br>時間 10 秒<br> | プログラムサイクルスイッチ 1<br>Small Milkshake<br>時間 18 秒<br>               | プログラムサイクルスイッチ 1<br>Small Milkshake<br>時間 18 秒<br>            |
| プログラムサイクルスイッチ 2<br>Medium Smoothie 4<br>時間 25 秒<br>              | プログラムサイクルスイッチ 2<br>Large Ice Cappuccino<br>時間 20 秒<br>          | プログラムサイクルスイッチ 2<br>Granita / Medium Milkshake<br>時間 14 秒<br>    | プログラムサイクルスイッチ 2<br>Granita / Medium Milkshake<br>時間 14 秒<br> |
| プログラムサイクルスイッチ 3<br>Granita / Medium Milkshake<br>時間 14 秒<br>     | プログラムサイクルスイッチ 3<br>Small Slushy / Milkshake<br>時間 12 秒<br>      | プログラムサイクルスイッチ 3<br>Sm Margarita / Ice Cappuccino<br>時間 10 秒<br> | プログラムサイクルスイッチ 3<br>Milkshake w / Frozen Fruit<br>時間 18 秒<br> |
| プログラムサイクルスイッチ 4<br>Medium Smoothie 3<br>時間 23 秒<br>             | プログラムサイクルスイッチ 4<br>Granita / Medium Milkshake<br>時間 14 秒<br>   | プログラムサイクルスイッチ 4<br>Medium Smoothie 4<br>時間 25 秒<br>            | プログラムサイクルスイッチ 4<br>Large Milkshake 1<br>時間 24 秒<br>         |
| プログラムサイクルスイッチ 5<br>Large Smoothie 4<br>時間 40 秒<br>             | プログラムサイクルスイッチ 5<br>Large Smoothie 2<br>時間 32 秒<br>            | プログラムサイクルスイッチ 5<br>Large Smoothie 4<br>時間 40 秒<br>            | プログラムサイクルスイッチ 5<br>Large Milkshake 2<br>時間 27 秒<br>        |
| プログラムサイクルスイッチ 6<br>50 Seconds @ Speed 7<br>時間 50 秒<br>         | プログラムサイクルスイッチ 6<br>50 Seconds @ Speed 7<br>時間 50 秒<br>        | プログラムサイクルスイッチ 6<br>50 Seconds @ Speed 7<br>時間 50 秒<br>        | プログラムサイクルスイッチ 6<br>Large Milkshake 3<br>時間 35 秒<br>        |
| パルススイッチ<br>Pulse @ Speed 7<br>: スイッチ押している間 (最大 90 秒)<br>       | パルススイッチ<br>Pulse @ Speed 7<br>: スイッチ押している間 (最大 90 秒)<br>      | パルススイッチ<br>Pulse @ Speed 7<br>: スイッチ押している間 (最大 90 秒)<br>      | パルススイッチ<br>Pulse @ Speed 7<br>: スイッチ押している間 (最大 90 秒)<br>   |

工場出荷時は、プログラム「FMI Rev 01」が設定されています。

# プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 1

本機は、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更することができます。

Blendtec 社の標準自動変速サイクルは、42 種類あります。

標準自動変速サイクルの内容については、35 ページを参照してください。

ここでは、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル変更方法について説明します。

## 1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を 3 秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「2.Blend Cycles」を選択してください



## 3. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

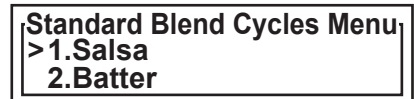


## 4. スクロールスイッチ ⊕ を押して「1.Standard Blend Cycles」を選択してください



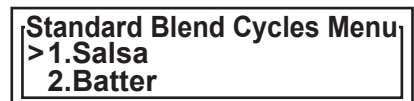
## 5. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 6. スクロールスイッチ ⊕ を押して、お好みの自動変速サイクルを選択してください

自動変速サイクルについては、35 ページを参照してください。



## 7. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

— Salsa —  
**Select the button to use  
for this blend cycle.**

## 8. 変更するプログラムサイクルスイッチを押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。

— Salsa —  
**> Update Button 6  
with this blend cycle?**

## 9. 決定スイッチ を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。

プログラム名の後に「\*」が表示されます。

**FMI Rev 01\***

プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルの変更は完了です。

### **メモ**

自動変速サイクルの「43.Disable Button」に変更したプログラムサイクルスイッチは無効になります。

「43.Disable Button」に変更したプログラムサイクルスイッチは、押しても、ディスプレイに「Error: Button disabled」と表示されて動作しません。

**Error: Button  
disabled**

# Blendtec 社の標準自動変速サイクル

|   |   |   |   |   |  |
|---|---|---|---|---|--|
| <p>Salsa<br/>時間 7 秒</p>                         | <p>Batter<br/>時間 23 秒</p>                       | <p>Whole Juice<br/>時間 50 秒</p>                  | <p>Soup<br/>時間 90 秒</p>                               | <p>Ice Cream<br/>時間 45 秒</p>                      | <p>Sm Margarita /<br/>Ice Cappuccino<br/>時間 10 秒</p> |
| <p>Large Ice<br/>Cappuccino<br/>時間 20 秒</p>     | <p>Ice Crush /<br/>Milkshake<br/>時間 35 秒</p>    | <p>Small Slushy /<br/>Milkshake<br/>時間 12 秒</p> | <p>Small Milkshake<br/>時間 18 秒</p>                    | <p>Granita / Medium<br/>Milkshake<br/>時間 14 秒</p> | <p>Milkshake w /<br/>Frozen Fruit<br/>時間 18 秒</p>    |
| <p>Large Milkshake 1<br/>時間 24 秒</p>            | <p>Large Milkshake 2<br/>時間 27 秒</p>            | <p>Large Milkshake 3<br/>時間 35 秒</p>            | <p>Small Smoothie w /<br/>Fresh Fruit<br/>時間 20 秒</p> | <p>Medium Smoothie 1<br/>時間 19 秒</p>              | <p>Medium Smoothie 2<br/>時間 23 秒</p>                 |
| <p>Medium Smoothie 3<br/>時間 23 秒</p>            | <p>Medium Smoothie 4<br/>時間 25 秒</p>            | <p>Large Smoothie 1<br/>時間 28 秒</p>             | <p>Large Smoothie 2<br/>時間 32 秒</p>                   | <p>Large Smoothie 3<br/>時間 36 秒</p>               | <p>Large Smoothie 4<br/>時間 40 秒</p>                  |
| <p>Large Smoothie 5<br/>時間 50 秒</p>             | <p>Large Smoothie 6<br/>時間 40 秒</p>             | <p>Ultrathick Smoothie 1<br/>時間 32 秒</p>        | <p>Ultrathick Smoothie 2<br/>時間 59 秒</p>              | <p>Ultrathick Smoothie 3<br/>時間 67 秒</p>          | <p>Ultrathick Smoothie 4<br/>時間 23 秒</p>             |
| <p>50 Seconds @ Speed 1<br/>時間 50 秒</p>         | <p>50 Seconds @ Speed 2<br/>時間 50 秒</p>         | <p>50 Seconds @ Speed 3<br/>時間 50 秒</p>         | <p>50 Seconds @ Speed 5<br/>時間 50 秒</p>               | <p>50 Seconds @ Speed 7<br/>時間 50 秒</p>           | <p>50 Seconds @ Speed 9<br/>時間 50 秒</p>              |
| <p>Pulse @ Speed 9<br/>スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p> | <p>Pulse @ Speed 7<br/>スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p> | <p>Pulse @ Speed 5<br/>スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p> | <p>Pulse @ Speed 3<br/>スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>       | <p>Pulse @ Speed 2<br/>スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>   | <p>Pulse @ Speed 1<br/>スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>      |

## プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法2

本機は、各プログラムサイクルスイッチに「Standard Blend Cycles」の42種類の自動変速サイクルとは別の7種類から選択し、変更することができます。

7種類の自動変速サイクルの内容については、26ページを参照してください。

ここでは、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを7種類のいづれかに変更する方法について説明します。

### 1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



### 2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「2.Blend Cycles」を選択してください



### 3. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

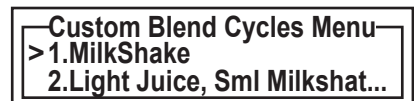


### 4. スクロールスイッチ ⊕ を押して「2.Custom Blend Cycles」を選択してください



### 5. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 6. スクロールスイッチ を押して、お好みの自動変速サイクルを選択してください

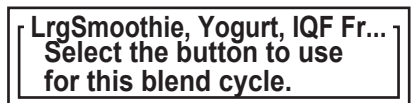
ここで選択できる自動変速サイクルは、下記の7種類になります。

- 「Milkshake」……………標準量のミルクシェーキ用
- 「Light juice, Sml Milkshake」 ……軽いジュース / 少量のミルクシェーキ用
- 「Granita, Mediu Milkshake」 ……グラニータ / 少量のミルクシェーキ用
- 「LrgSmoothie, Yogurt, IQF」 ……多量のスムージー / ヨーグルト / バラ凍結フルーツ用
- 「LrgSmoothie, IQF, Yogurt, ice」…多量のスムージー / バラ凍結食材 / ヨーグルト / 氷用
- 「50 seconds @ Speed 5」……………攪拌スピード5で50秒間の攪拌
- 「Pulse 5」……………押し続けている間（最大90秒）攪拌スピード5のパルス



## 7. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 8. 変更するプログラムサイクルスイッチを押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。



## 9. 決定スイッチ を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。

プログラム名の後に「\*」が表示されます。



プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルの変更は完了です。

# 工場出荷時のプログラムへ戻す方法

変更したプログラムや変更したプログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルは、一括で工場出荷時のプログラム「FMI Rev 01」に戻すことができます。

ここでは、工場出荷時のプログラムに戻す方法について説明します。

## 1. 電源スイッチ が「ON」(入) の状態で、キャンセルスイッチ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 2. スクロールスイッチ を押して「1.Profiles」を選択してください



## 3. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 4. スクロールスイッチ を押して「2.Custom Profiles」を選択してください



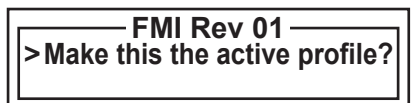
## 5. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



## 6. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。



## 7. 決定スイッチ を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モードの画面に戻り、「FMI Rev 01」が表示されます。





# 総使用回数および各サイクルスイッチ使用回数を確認する方法

本機は、総使用回数と各サイクルスイッチの使用回数を確認することができます。  
ここでは、総使用回数と各サイクルスイッチの使用回数の確認方法について説明します。

## 1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間長押ししてください

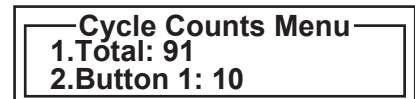
ディスプレイには右のように表示されます。



## 2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「3.Cycles Counts」を選択し、決定スイッチ ⊙ を押してください



ディスプレイには右のように表示されます。




## 3. スクロールスイッチ ⊕ を押して確認したい使用回数を表示してください

|                |       |                       |
|----------------|-------|-----------------------|
| Total          | ..... | 本機の総使用回数              |
| Button 1       | ..... | プログラムサイクルスイッチ1の使用回数   |
| Button 2       | ..... | プログラムサイクルスイッチ2の使用回数   |
| Button 3       | ..... | プログラムサイクルスイッチ3の使用回数   |
| Button 4       | ..... | プログラムサイクルスイッチ4の使用回数   |
| Button 5       | ..... | プログラムサイクルスイッチ5の使用回数   |
| Button 6       | ..... | プログラムサイクルスイッチ6の使用回数   |
| Pulse Button   | ..... | パルススイッチの使用回数          |
| Button 1-b     | ..... | プログラムサイクルスイッチ1-bの使用回数 |
| Button 2-b     | ..... | プログラムサイクルスイッチ2-bの使用回数 |
| Button 3-b     | ..... | プログラムサイクルスイッチ3-bの使用回数 |
| Button 4-b     | ..... | プログラムサイクルスイッチ4-bの使用回数 |
| Button 5-b     | ..... | プログラムサイクルスイッチ5-bの使用回数 |
| Button 6-b     | ..... | プログラムサイクルスイッチ6-bの使用回数 |
| Pulse Button-b | ..... | パルススイッチの使用回数          |

## 4. 確認後は調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ ⊗ を2回押して調理モードに戻ってください。

## 自動で電源が切れるまでの時間を変更する方法

電源スイッチ  が「ON」(入)の状態、4時間使用していないと、自動で電源スイッチが「OFF」(切)になります。

ここでは、設定時間の変更方法について説明します。

### 1. 電源スイッチ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



### 2. スクロールスイッチ を押して「6.Settings」を選択し、決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



### 3. スクロールスイッチ を押して「2.Screen Standby」を選択し、決定スイッチ を押してください

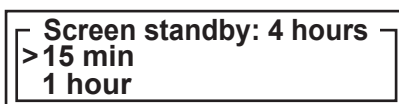
ディスプレイには右のように表示されます。



### 4. スクロールスイッチ を押して好みの時間を選択し、決定スイッチ を押してください

- 15 min …………… 15分間使用しないと電源 OFF
- 1 hour …………… 1時間使用しないと電源 OFF
- 2 hours …………… 2時間使用しないと電源 OFF
- 4 hours …………… 4時間使用しないと電源 OFF (出荷時の設定)

ディスプレイには右のように表示されます。  
(15 min を選択した場合)



### 5. 調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ  を3回押して調理モードに戻ってください。

## 調理中に、調理を一時停止できるように設定する方法

プログラムサイクルモードによる調理中に、プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するように設定できます。

ここでは、調理中に、調理を一時停止できるようにする設定方法について説明します。

### 1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



### 2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「6.Settings」を選択し、決定スイッチ ⊙ を押してください



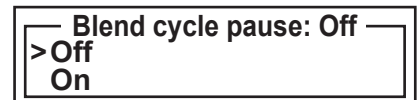
ディスプレイには右のように表示されます。



### 3. スクロールスイッチ ⊕ を押して「3.Blend Cycle Pause」を選択し、決定スイッチ ⊙ を押してください



ディスプレイには右のように表示されます。



### 4. 決定スイッチ ⊙ を押して切替えてください

On

調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するようにします。

Off

調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押しても、調理を一時停止せずに、調理を中断するようにします。

ディスプレイには右のように表示されます。  
(「On」を選択した場合)



### 5. 調理モードに戻ってください



キャンセルスイッチ ⊗ を3回押して調理モードに戻ってください。

# 故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「お買い上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを「OFF」(切)にし、電源プラグを抜いて、早急にお買い上げ店までご連絡ください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、お買い上げ日、故障状況(できるだけ詳しく)をお知らせください。

| 状 態                         | 確認 / 症状  | 手 当   |
|-----------------------------|--|---|
| 電源スイッチを押しても電源が「ON」(入)にならない。 | 電源プラグが抜けていませんか？  | 電源プラグが抜けている場合は、コンセントに接続されているプラグアダプターに、電源プラグを差し込んでください。  |
|                             | 操作スイッチ部が汚れていませんか？  | 操作スイッチ部の汚れや付着した材料を拭き取ってください。  |
|                             | 停電ではありませんか？  | 通電するのを待ってください。  |
|                             | 操作スイッチ部の故障の可能性があります。   | お買い上げ店へ連絡してください。  |
| プログラムサイクルスイッチを押しても動作しない。    | 操作スイッチ部が汚れていませんか？  | 操作スイッチ部の汚れや付着した材料を拭き取ってください。  |
|                             | 操作スイッチ部の故障の可能性があります。   | お買い上げ店へ連絡してください。  |
|                             | ディスプレイに「The lid is open. Start blender?」と表示され、決定スイッチ  が点灯していませんか？ | 5秒以内に防音フードカバーを閉めるか、決定スイッチ  を押すと、本機は調理を始めます。5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。調理がキャンセルされた場合は、防音フードカバーを閉めた状態で、プログラムサイクルスイッチを押して、調理を始めてください。 |
| 容器部から異常音が発生する。              | 丈夫な所に設置していますか？   | 丈夫な場所に設置してください。   |
|                             | 据え付けが悪く、がたついていませんか？  | 水平で平らな場所に据え付けてください。   |
|                             | 本機に何か触れた状態になっていませんか？   | 接触しているものを取り除いてください。   |
|                             | 容器蓋、容器が正しくセットされていますか？  | 容器蓋、容器を正しくセットしてください。  |
|                             | モーターのカップリング不良の可能性があります。  | お買い上げ店へ連絡してください。  |
|                             | 容器軸受け不良  | お買い上げ店へ連絡してください。  |

| 状 態   | 確認 / 症状                             | 手 当   |
|---|-------------------------------------|---|
| モーターから異常音が発生する。<br>回転振動が大きい。  | モーター不良<br>モーター軸受け不良                 | お買上げ店へ連絡してください。   |
| ディスプレイに<br>「Error: Overtemp.Condition<br>Detected」<br>が表示されて回転が止まる。   | モーターが過熱状態になっている。                    | モーターが冷めるまで待ってください。<br>モーターが冷めれば使用可能になります。   |
| ディスプレイに<br>「Error: Overload Condition<br>Detected」<br>が表示されて回転が止まる。   | モーターに過負荷がかかっている。                    | 電源スイッチを「OFF」(切)にして、<br>電源プラグを抜いてから、過負荷の原因<br>を取り除いてください。<br>プログラム運転の途中で止まった場合<br>は、過負荷原因を解除してもプログラ<br>ムの続きの動作はしませんので、再度、<br>選択スイッチを押して最初から調理し<br>てください。 |
| ディスプレイに下記のメッセ<br>ージが表示されて回転が止まる。<br>「Error: Temperature sensor<br>not detected」<br>「Error: Zero crossing not<br>detected」<br>「Error: Reset error<br>detected」<br>「Error: Read/write error<br>detected」<br>「Error: Motor control Error<br>Detected」<br>「Error: Touch Controller Not<br>Detected」<br>「Error: Touch Controller<br>Output Is Invalid」 | —                                   | 一度、電源プラグを抜いて、再度電源<br>プラグを差し込んでください。   |
| 回転むらがある。  | —                                   | お買上げ店へ連絡してください。   |
| 漏電遮断器が切れる。  | 漏電遮断器のレバーの位置が「OFF<br>(切)」になっていませんか？ | 漏電遮断器が「OFF (切)」に作動し<br>た場合には、お買上げ店に連絡してく<br>ださい。レバーが「OFF (切)」になっ<br>ていると漏電している可能性があります。<br>無理にレバーを「ON (入)」にす<br>ると、感電や火災の原因になります。                       |
| 電源コードやプラグが異常に熱<br>くなる。  | —                                   | お買上げ店へ連絡してください。   |
| 電源コードを折り曲げると通電<br>したり、しなかったりする。   | —                                   | お買上げ店へ連絡してください。   |
| モーターの回転が不規則であっ<br>たり、止まったり、遅かったり<br>する。   | —                                   | お買上げ店へ連絡してください。   |

# メニューバリエーションの例

## スムージーとは……

スムージーとは、フルーツや野菜、乳製品、氷などを強力なミキサーで攪拌して作る、冷たく滑らかで必須栄養素を摂取できる一種の飲む食事のことです。

スムージーは、使う材料によってバリエーションが非常に豊富、かつ手軽でヘルシーな食品です。

おいしいスムージーを作るポイントは、新鮮な完熟したフルーツを選ぶことができるかによって、風味の良し悪しが決まるといっても過言ではありません。

名称の語源はネットリとした滑らかな食感を表す「SMOOTH」からきており、もともとはアメリカ南部で飲まれていたネクターが変化したものともいわれています。

## ご参考までに、メニューバリエーションの一例をご紹介します。

※材料の状態によって分量が変動しますのでご注意ください。

| クッキー&クリーム   | パイナップル・ココナッツ   | クラシック  |
|---|--|--|
| <b>材料</b><br>バナナ……………50g<br>ヨーグルト……………30g<br>バニラアイス……………30g<br>牛乳……………30g<br>ガムシロップ……………20g<br>チョコチップ・クッキー ……20g<br>氷（チップアイス） ……60g | <b>材料</b><br>ココナッツパウダー…………… 5g<br>ヨーグルトドリンク ……120g<br>バニラアイス……………21g<br>冷凍パイナップル……………60g<br>レモン果汁 ……5g<br>氷（キューブアイス） ……80g | <b>材料</b><br>オレンジジュース ……120g<br>冷凍いちご（カット） ……60g<br>バナナ（冷凍スライス）…100g |

| ベリー・ベリー  | ストロベリー・オレンジ   | マンゴ・オレンジ   |
|--|---|--|
| <b>材料</b><br>冷凍いちご……………50g<br>冷凍ラズベリー……………30g<br>バニラアイス……………35g<br>牛乳……………30g<br>ガムシロップ……………40g<br>氷（チップアイス） ……60g | <b>材料</b><br>冷凍いちご（解凍） ……70g<br>オレンジジュース……………60g<br>ガムシロップ……………40g<br>氷（チップアイス） ……60g | <b>材料</b><br>マンゴ ……100g<br>オレンジジュース……………50g<br>ガムシロップ……………27g<br>氷（チップアイス） ……60g |

| 抹茶ミルク  | バナナ・チョコ  | アイスカプチーノ  |
|--|--|---|
| <b>材料</b><br>抹茶蜜……………80g<br>牛乳……………60g<br>抹茶アイス……………35g<br>氷（チップアイス） ……80g | <b>材料</b><br>バナナ ……100g<br>バニラアイス……………35g<br>チョコレートシロップ……………30g<br>氷（チップアイス） ……60g | <b>材料</b><br>エスプレッソコーヒー……………30g<br>牛乳……………60g<br>グラニュー糖……………10g<br>バニラアイス……………21g<br>氷（チップアイス） ……100g |









# 仕様

|        |   |              |
|--------|---|--------------|
| 品名     | スムージーブレンダー “ステルス 885”                                 |              |
| 型式     | STEALTH885  |              |
| 外形寸法   | 幅 220・奥行 235・高さ 440mm<br>(防音フードカバー開時：奥行 380・高さ 620mm) |              |
| 電源     | 100V 50 / 60Hz  |              |
| 電流     | 14.5 A (定格 30 分)                                      |              |
| 消費電力   | 1.2 kW  |              |
| 回転数    | プログラム：2,100～21,000r.p.m. (スピード：10 段階) 無負荷時            |              |
| 材質     | 防音フード   | トライタン        |
|        | 防音フードカバー  | トライタン+ EPDM  |
|        | 本体カバー   | ポリカーボネイト     |
|        | 容器蓋   | シリコンゴム       |
|        | のぞき蓋  | トライタン        |
|        | 容器  | トライタン        |
|        | カッター  | ステンレス SUS304 |
| 本体     | ポリカーボネイト  |              |
| 容器取付方法 | はめ込み式   |              |
| 容器容量   | 2.2 L   |              |
| 処理容量   | 最大：0.95 L、最小：0.2 L                                    |              |
| 電源コード  | 長さ：1.7 m (プラグアダプター付)                                  |              |
| 質量     | 7.2 kg (本体 6.6 kg + 容器・容器蓋 0.6 kg)                    |              |

## お願い

本機では、80℃を超えている熱い材料や、調理中に 80℃を超える材料は調理しないでください。容器が、変形したり、変速したりする可能性があります。

※ 上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

# 梱包内容一覧

梱包箱には、次のものが入っています。足りない場合は、お買上げ店へ連絡してください。

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 本体(防音フード、防音フードカバー付き)..... | 1個 |
| 容器.....                   | 2個 |
| 容器蓋(のぞき蓋付).....           | 2個 |
| プラグアダプター.....             | 1個 |
| 取扱説明書(本書).....            | 1冊 |
| 保証書.....                  | 1部 |

# 保証書(別添付)について

保証書の内容をよくお読みのうえ、必要事項を必ずご記入ください。  
保証書から返信ハガキを切取っていただき、保証書は紛失にご注意され、お客様にて大切に保管してください。  
返信ハガキは商品ご購入後、1か月以内にご返信ください。

## 消耗部品

本商品の消耗部品は以下のものになります。

|     |        |
|-----|--------|
| 容器  | ゴムパッキン |
| 容器蓋 | のぞき蓋   |

## 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品とは、本商品の性能を維持するために必要な部品です。

弊社では、本商品の補修用性能部品の保有期間は、販売打ち切り後8年とさせていただきます。

# 株式会社エフ・エム・アイ

東京：〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521

大阪：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所 札幌：〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651

仙台：〒983-0039 仙台市宮城野区新田東1丁目15番6号 Tel.022(238)5711

名古屋：〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891

広島：〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福岡：〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel.092(481)2931

出張所 北陸：〒921-8027 金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

沖縄：〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番21号 Tel.098(870)2766

サービス盛岡：〒020-0124 盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390

ステーション 四国：〒768-0012 香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島：〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel.099(263)8281

東京修理工場：〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel.03(5819)1280

ホームページ <http://www.fmi.co.jp/>

202011 PE'